

第3 峡南事业区

1 第4次計画期間中の主な出来事

2021（令和3）年度

- 中部横断自動車道（静岡～山梨間）全線開通

2024（令和6）年度

- 身延・南部地域森林整備推進協定の期間を延長（令和11年度まで）

2 位置及び地況

本事業区は、富士川を中心に、西に南アルプス、東に御坂山地、天子山地などが位置する山岳森林地域で、富士川中流森林計画区に属しています。

西部から南部、東部にかけては静岡県に接しているほかは、中北事業区及び富士・東部事業区に接しています。行政区域は、南巨摩郡、西八代郡の5町にまたがり、事業区内の県有林面積は、32,213haで、県有林全面積の20.3%を占めています。また、事業区北西部の赤石山脈の白根山から南走する山脈は、間ノ岳(3,190m)、農鳥岳(3,026m)、笹山(2,733m)、策ヶ岳(2,629m)、山伏(2,013m)を経て八紘嶺(1,918m)等の高峰が連なり、南アルプス国立公園等に指定され、早川町の一部が南アルプスユネスコエコパークに登録されています。

交通は、国道52号が静岡市から富士川に沿って韮崎市に通じ、国道300号が身延町から本栖湖畔を通過し富士河口湖町で国道139号に連絡しており、その他の国道及び県道等の交通網を通じ、静岡県につながっています。鉄道は、JR身延線が事業区内を通過しています。

また、中部横断自動車道の山梨と静岡を結ぶ区間が2021（令和3）年度に全線開通し、2019（令和元）年に身延町内で稼働を開始した大型合板工場（株）キーテック山梨工場）等、木材及び木材製品の流通の利便性の向上が図られています。

気候は、標高差が約3,000mに及ぶため、地域によって気温の較差が大きく、一般的には海洋の影響を受けない内陸気候となっています。なお、南部地域は海洋性気候を現し、湿度が高く気候は温和です。

地質は、北西部の高谷山から早川に沿って南下し、春木川から南部の地蔵峠に通じている糸魚川～静岡構造線により区分されています。構造線の西側は中生代ジュラ三畳紀の白根層群、中生代白亜紀の小仏層群、新生代古第三紀の三倉層群、瀬戸川層群からなっています。富士川上流の左岸では、桃の木類層、楡形類層及び西八代、高萩、河口類層等の御坂層群からなっており、富士川下流では、富士川層群の下部、相又、桂川、烏森類層等からなっています。

3 土壌及び林況

土壌は、広く褐色森林土が分布し、高山帯ではポドゾル化土壌がみられます。早川流域では、ポドゾル化土壌が標高約 1,800m 以上でみられ、乾性ポドゾル化土壌は傾斜の急な山腹上部から幅の狭い尾根に分布し、湿性ポドゾル化土壌は平坦部及び地形的に安定した凹形緩斜面に分布しています。褐色森林土はポドゾル化土壌の下部に分布しており、早川右岸と雨畑川流域にはBA、BB、BD(d)、BD型があり、早川左岸と春木川右岸はこれにBC型土壌が加わります。

富士川流域のうち身延町の一部(旧下部町、中富町)以外の地域は褐色森林土で、その主体をなすのはBD(d)、BD型ですが、尾根筋はBB型となっています。

南部地域は、北西部の標高約 1,800m 以上の山地においてポドゾル化土壌がみられますが、その他は褐色森林土です。尾根筋と山腹上部にBB型がみられますが、大部分はBD(d)、BD型です。南部町及び身延町の富士川右岸の一部にはBA型土壌がみられますが、一般に尾根筋を除けば理学性は良好となっています。

林況は、標高が最低 200m から最高 3,190m で高低差が約 3,000m に及んでいるため、森林植物帯における暖帯上部から寒帯に至る樹種が垂直的に分布しています。標高約 1,800m 以上は亜高山針葉樹林(シラベ、コメツガ、アオモリトドマツ、カンバ等)で、これ以下は落葉広葉樹林(ナラ、ブナ、シデ、ハンノキ、カエデ等)とカラマツ、アカマツ、スギ、ヒノキの人工針葉樹林で構成されています。また、標高 2,500m 以上の高山帯はハイマツが点在しています。

表 6-3-1 林種別針広別面積、蓄積、成長量(峽南)

区分	面積(ha)	蓄積(m ³)			成長量(m ³ /年)			
		針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	
林地	人工林	10,185	2,338,832	232,596	2,571,428	37,260	4,398	41,658
	天然林	18,345	1,077,284	1,608,905	2,686,189	1,732	8,293	10,025
	無立木地	39						
	計	28,569	3,416,116	1,841,501	5,257,617	38,992	12,691	51,684
除地	3,645	5,011	4,764	9,775				
合計	32,213	3,421,127	1,846,265	5,267,392	38,992	12,691	51,684	

4 地域の特徴

本事業区は、全体的に地形は急峻で、平坦地が少なく、地質が脆弱なため、林地保全に配慮した施業が望まれています。身延町から南部町の一帯にかけては、スギ、ヒノキの人工造林地が広がっています。特に、佐野、十谷及び相又地区では、優良材生産団地を設定し、きめ細やかな施業を行っています。

また、85%以上がスギ、ヒノキの人工林である「石合の森」(南部町)を 1998(平成 10)年度に購入し、非皆伐施業による大径材生産を推進する等、県を代表する林

業地域となっています。

5 森林整備の方針

本事業区は、県内では比較的降雨量が多く、また標高も低い地域が多いことからスギ、ヒノキの人工林の割合が高くなっています。このうち戦後植栽した人工林が伐採時期に到達していることから、県産材南部供給拠点との連携を図り、スギ、ヒノキの富士川材としてのブランド化を定着させ、集約施業林としてのイメージアップに努めます。

主伐については、木材等資源の効率的な循環・利用を考慮した柱材及び長伐期施業での大径材の生産を中心とした優良な木材販売を推進し、需用者ニーズに対応した安定的な木材供給を図ります。

間伐については、スギ、ヒノキの優良材生産団地及び高齢級森林を中心に林道、林業専用道、森林作業道等を利用した収穫間伐を積極的に行い森林整備と木材利用の促進に努めます。

その他、「石合の森」における生育の優れた人工林を後世に継承するための300年の森づくり（見本林）や、森林文化の森の「十谷の森」「思親山の森」「本栖の森」を中心として森林レクリエーションの場の提供を図るなど、各地域の特色を生かした森林整備を進めます。

また、地域の特性や森林資源の状況を考慮し、水源涵養又は山地災害防止機能・生活環境保全又は保健文化機能・木材等の生産機能を重視すべき箇所^{かん}に区分し、それぞれの機能に配慮した効率的かつ適切な森林づくり^{もり}を行います。

表 6-3-2 気象観測記録（観測地点：切石 標高 226m）

統計期間 2016年～2025年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均 (計)
気温	平均	2.3	4.2	8.9	13.8	18.1	21.6	25.5	26.8	23.2	16.5	10.2	4.5	14.6
	最高気温の平均	14.7	19.3	23.8	27.1	30.8	33.1	36.4	37.5	34.1	29.9	22.6	18.0	27.3
	最低気温の平均	-7.3	-5.9	-2.9	1.2	5.6	12.5	19.0	19.4	14.5	5.6	-0.2	-5.4	4.7
降水量		38.4	52.2	140.9	125.7	135.2	153.0	176.8	131.7	215.6	220.0	54.1	43.9	(1,487.2)
温量指数		119.6												

出典：気象庁HP/各種データ・資料

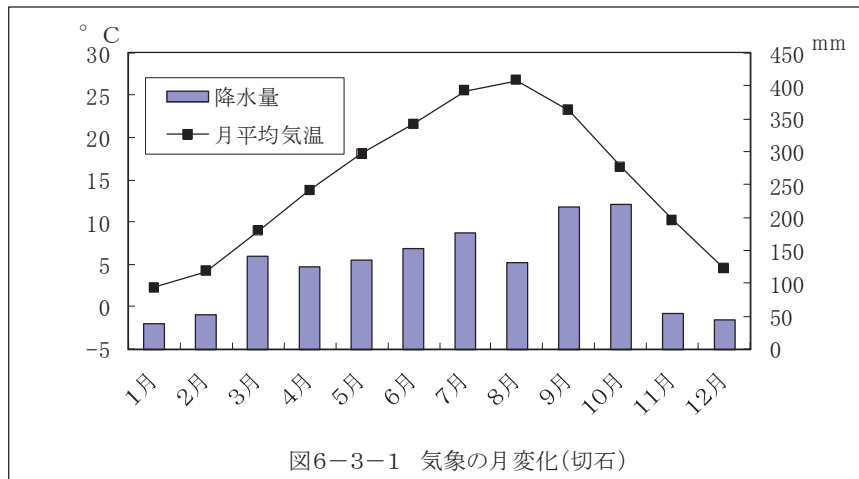


表 6-3-3 気象観測記録（観測地点：南部 標高 141m）

統計期間 2016年～2025年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均 (計)
気温	平均	4.2	5.7	9.7	14.4	18.9	22.2	26.0	27.3	23.9	18.1	12.0	6.2	15.7
	最高気温の平均	16.0	20.3	24.0	27.0	30.7	33.0	35.7	37.1	34.0	31.1	23.4	18.8	27.6
	最低気温の平均	-5.1	-3.7	-1.0	3.2	7.7	14.0	19.8	20.4	16.3	8.3	1.8	-3.4	6.5
降水量		69.2	96.2	215.3	226.2	230.5	214.1	333.4	293.3	347.5	307.8	94.9	79.6	(2,508.0)
温量指数		129.3												

出典：気象庁HP/各種データ・資料

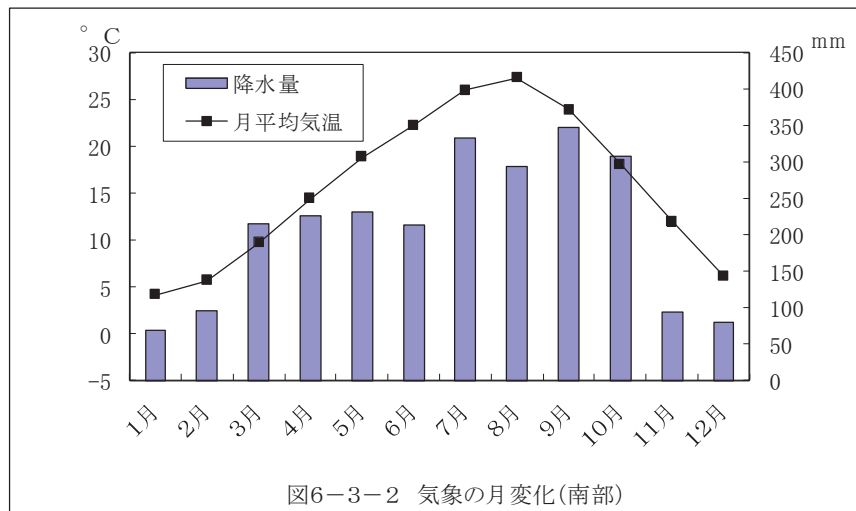


表 6-3-4 作業団別及び林種別の面積、蓄積、成長量（峽南）

地種	作業団 (準ずる単位)	人工林			天然林			無立木 面積(ha)	林地計		小班内除地 面積(ha)	計		
		面積(ha)	蓄積(m³)	成長量 (m³/年)	面積(ha)	蓄積(m³)	成長量 (m³/年)		面積(ha)	蓄積(m³)		成長量 (m³/年)	面積(ha)	蓄積(m³)
制限 林地	制一用	1,027.87	220,727	3,145.4	2.27			27.43	1,057.57	86.56	1,144.13	220,727	3,145.4	
	制慶ス・七	471.51	141,554	2,840.5	9.81	2,149	12.0		481.32	30.03	511.35	143,703	2,852.5	
	制長大	578.51	135,760	2,472.1					578.51	70.86	649.37	135,760	2,472.1	
	制沢用	124.18	21,018	756.0	93.75	19,820	117.5	7.54	225.47	8.75	234.22	40,838	873.5	
	制沢広	0.51	78	1.1	30.39	4,418	14.9		30.90	0.17	31.07	4,496	16.0	
	制し薪													
	(制人部)	156.60	48,620	927.8					156.60	6.68	163.28	48,620	927.8	
	(制天部)													
	(制公移)	2,604.26	565,486	9,278.7	988.52	135,816	700.3		3,592.78	184.46	3,777.24	701,302	9,979.0	
	(制林保)	904.02	187,031	3,444.3	8,448.56	1,128,617	3,663.7		9,352.58	678.48	10,031.06	1,315,648	7,108.0	
	(制風存)	190.28	48,351	723.1	2,950.02	399,190	1,266.7		3,140.30	188.89	3,329.19	447,541	1,989.8	
	(制水全)													
	(制水整)	868.52	162,695	3,285.6	96.46	11,388	107.6		964.98	62.80	1,027.78	174,083	3,393.2	
	(制亜高-1)	1,336.53	297,087	4,722.3	885.44	138,011	1,434.8		2,221.97	107.97	2,329.94	435,098	6,157.1	
	(制亜高-2)				2,898.53	467,243	111.5		2,898.53	217.20	3,115.73	467,243	111.5	
	(制亜高-3)				717.29	145,983	337.0		717.29	111.87	829.16	145,983	337.0	
	(制保健)	43.73	6,056	54.6	0.39	38			44.12	6.71	50.83	6,094	54.6	
(制その他)	8.93	1,336	46.6	16.23	1,599	0.4		25.16	1.50	26.66	2,935	47.0		
計	8,315.45	1,835,799	31,698.1	17,137.66	2,454,272	7,766.4	34.97	25,488.08	1,762.93	27,251.01	4,290,071	39,464.5		
普通 林地	普一用	302.99	89,711	861.6					302.99	10.02	313.01	89,711	861.6	
	普慶ス・七	145.31	52,761	1,036.5	14.32	3,292	52.7		159.63	4.11	163.74	56,053	1,089.2	
	普長大	797.27	350,890	4,372.9	0.87	113	1.7	3.78	801.92	34.52	836.44	351,003	4,374.6	
	普沢用	161.60	74,387	1,164.3	59.65	9,121	96.0		221.25	15.73	236.98	83,508	1,260.3	
	普沢広				111.57	19,758	112.7		111.57	2.40	113.97	19,758	112.7	
	普し薪													
	(普人部)	70.67	22,782	237.7					70.67	0.66	71.33	22,782	237.7	
	(普天部)													
	(普公移)	326.91	121,467	2,075.5	119.71	35,872	479.8		446.62	11.98	458.60	157,339	2,555.3	
	(普林保)	54.67	17,854	209.3	727.50	137,861	1,372.3		782.17	34.98	817.15	155,715	1,581.6	
	(普風存)	2.51	470	2.3	171.89	25,676	142.0		174.40	4.61	179.01	26,146	144.3	
	(普水全)													
(普亜高-1)														
(普亜高-2)														
(普保健)	7.82	5,307		0.85	138	1.1		8.35	0.06	8.41	5,393	0.7		
(普その他)	1,869.75	735,629	9,960.1	1,206.89	231,917	2,259.0	3.78	3,080.42	119.07	3,199.49	967,546	12,219.1		
計	10,185.20	2,571,428	41,658.2	18,344.55	2,686,189	10,025.4	38.75	28,568.50	1,882.00	30,450.50	5,257,617	51,683.6		
除地														
合計	10,185.20	2,571,428	41,658.2	18,344.55	2,686,189	10,025.4	38.75	28,568.50	1,882.00	32,213.05	5,267,392	51,683.6		

表 6-3-5 齡級別森林資源構成表 (陝南)

齡級	立木地																							
	人工林						天然林																	
	蓄積(m ³)			成長量(m ³ /年)			蓄積(m ³)			成長量(m ³ /年)														
	面積(ha)	針葉樹	闊葉樹	計	針葉樹	闊葉樹	計	針葉樹	闊葉樹	計	針葉樹	闊葉樹	計											
I	72					3							75											
II	63												63											
III	41					0							41											
IV	37	1,413		1,413	173.4	1							38	1,413		1,413	173.4							173.4
V	25	1,666	58	1,724	152.7	4.2	156.9	0				1	25	1,666	59	1,725	152.7	4.3						157.0
VI	111	11,038	1,257	12,295	765.7	65.0	830.7						111	11,038	1,257	12,295	765.7	65.0						830.7
VII	198	30,160	801	30,961	1,589.8	41.1	1,630.9						198	30,160	801	30,961	1,589.8	41.1						1,630.9
VIII	321	62,237	3,484	65,721	2,550.1	132.6	2,682.7	11	931	83	1,014	49.2	3.1	333	63,168	3,567	66,735	2,599.3	135.7					2,735.0
IX	385	85,318	393	85,711	2,789.7	12.9	2,802.6	40		2,200	2,200	68.8	68.8	425	85,318	2,593	87,911	2,789.7	81.7					2,871.4
X	695	157,636	4,999	162,635	3,802.6	137.0	3,939.6	294	1,850	21,925	23,775	68.2	612.6	989	159,486	26,924	186,410	3,870.8	749.6					4,620.4
X I	1,709	400,836	39,448	440,284	9,075.3	917.1	9,992.4	319	5,305	32,443	37,748	126.5	758.0	2,027	406,141	71,891	478,032	9,201.8	1,675.1					10,876.9
X II	2,448	511,778	86,581	598,359	7,506.0	1,736.7	9,242.7	475	12,320	109,846	122,166	209.4	2,135.2	2,923	524,098	196,427	720,525	7,715.4	3,871.9					11,587.3
X III	2,076	419,737	51,592	471,329	5,080.9	896.9	5,977.8	654	54,069	64,696	118,765	645.7	1,067.0	2,730	473,806	116,288	590,094	5,726.6	1,963.9					7,690.5
X IV	1,107	304,416	18,703	323,119	2,186.5	252.8	2,439.3	625	34,235	65,712	99,947	311.8	818.4	1,731	338,651	84,415	423,066	2,498.3	1,071.2					3,569.5
X V	440	163,369	8,761	172,130	956.8	94.5	1,051.3	415	21,979	73,481	95,460	133.2	690.2	856	185,348	82,242	267,590	1,090.0	784.7					1,874.7
X VI	183	83,704	6,386	90,090	425.5	55.3	480.8	464	13,173	73,132	86,305	65.8	589.1	647	96,877	79,518	176,395	491.3	644.4					1,135.7
X VII	92	38,687	1,772	40,459	90.0	13.1	103.1	438	8,381	90,969	99,350	25.4	604.0	531	47,068	92,741	139,809	115.4	617.1					732.5
X VIII	51	17,330	2,524	19,854	34.0	13.8	47.8	454	17,365	65,608	82,973	35.0	331.5	505	34,695	68,132	102,827	69.0	345.3					414.3
X IX	51	29,179	2,458	31,637	59.1	11.7	70.8	455	7,614	74,070	81,684	15.6	230.0	506	36,793	76,528	113,321	74.7	241.7					316.4
X X ~	80	20,328	3,379	23,707	22.2	13.2	35.4	13,697	900,062	934,739	1,834,801	46.3	385.3	13,777	920,390	938,118	1,858,508	68.5	398.5					467.0
計	10,185	2,338,832	232,596	2,571,428	37,260.3	4,397.9	41,658.2	18,345	1,077,284	1,608,905	2,686,189	1,732.1	8,293.3	28,530	3,416,116	1,841,501	5,257,617	38,992.4	12,691.2					51,683.6

表 6-3-6 人工林の樹種別年齢別面積及び蓄積（峽南）

単位：ha、m³

年齢級 (林齢)	スギ		ヒノキ		アカマツ		カラマツ		ウラジロモミ	
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積
I(1～5年生)	3.58		39.36				28.37			
II(6～10年生)	1.60		37.97				19.99			
III(11～15年生)			32.50				1.56			
IV(16～20年生)			37.02	1,413						
V(21～25年生)			22.90	1,666						
VI(26～30年生)	9.17	1,832	72.78	7,866			4.28	625		
VII(31～35年生)	8.89	1,836	124.01	20,569			31.35	5,827	2.12	176
VIII(36～40年生)	8.57	2,208	193.03	49,735			75.27	9,440		
IX(41～45年生)	15.03	2,569	266.38	69,782			98.18	12,352	2.17	615
X(46～50年生)	19.65	7,973	217.25	78,263	6.21	825	368.98	51,950	14.25	3,875
X I(51～55年生)	33.61	11,430	485.38	148,659	27.05	4,405	823.86	147,720	51.70	17,876
X II(56～60年生)	144.83	56,234	480.86	152,765	123.17	18,299	1,286.24	224,517	7.28	17
X III(61～65年生)	208.47	87,249	389.32	137,631	175.75	29,892	1,073.49	150,971	17.48	1,750
X IV(66～70年生)	232.38	103,195	309.67	107,415	78.90	13,056	386.46	75,503	30.98	2,986
X V(71～75年生)	81.20	44,451	230.55	92,725	22.05	7,841	71.04	17,682		
X VI(76～80年生)	41.72	30,057	91.72	45,472	6.28	2,277	18.24	5,534		
X VII(81～85年生)	19.07	9,952	40.84	17,494	4.77	1,793	20.46	9,155		
X VIII(86～90年生)	3.10	1,487	39.86	15,045	0.07	39	0.17	47		
X IX(91～95年生)	1.15	569	40.37	26,684	1.30	170	0.34	1,005		
X X～(96年生以上)	17.20	10,224	33.57	8,320	2.35	782	1.70	525		
計	849.22	371,266	3,185.34	981,504	447.90	79,379	4,309.98	712,853	125.98	27,295
面積比	8.3%		31.3%		4.4%		42.3%		1.2%	

年齢級 (林齢)	シラベ		その他針葉樹		針葉樹計		広葉樹計		合計	
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積
I(1～5年生)					71.31		0.84		72.15	
II(6～10年生)					59.56		3.50		63.06	
III(11～15年生)					34.06		7.20		41.26	
IV(16～20年生)					37.02	1,413	0.10		37.12	1,413
V(21～25年生)					22.90	1,666	1.80	58	24.70	1,724
VI(26～30年生)	3.32	325	6.50	390	96.05	11,038	15.05	1,257	111.10	12,295
VII(31～35年生)			18.02	1,752	184.39	30,160	13.14	801	197.53	30,961
VIII(36～40年生)	5.19	854			282.06	62,237	39.23	3,484	321.29	65,721
IX(41～45年生)					381.76	85,318	3.23	393	384.99	85,711
X(46～50年生)	41.25	14,736	0.05	14	667.64	157,636	27.64	4,999	695.28	162,635
X I(51～55年生)	165.19	69,717	2.68	1,029	1,589.47	400,836	119.12	39,448	1,708.59	440,284
X II(56～60年生)	157.30	59,232	2.35	714	2,202.03	511,778	245.64	86,581	2,447.67	598,359
X III(61～65年生)	60.19	10,146	4.97	2,098	1,929.67	419,737	146.78	51,592	2,076.45	471,329
X IV(66～70年生)	11.99	1,558	3.09	703	1,053.47	304,416	53.08	18,703	1,106.55	323,119
X V(71～75年生)			4.14	670	408.98	163,369	31.45	8,761	440.43	172,130
X VI(76～80年生)			2.54	364	160.50	83,704	22.34	6,386	182.84	90,090
X VII(81～85年生)			0.69	293	85.83	38,687	6.33	1,772	92.16	40,459
X VIII(86～90年生)			0.70	712	43.90	17,330	7.28	2,524	51.18	19,854
X IX(91～95年生)			0.53	751	43.69	29,179	7.01	2,458	50.70	31,637
X X～(96年生以上)			1.47	477	56.29	20,328	23.86	3,379	80.15	23,707
計	444.43	156,568	47.73	9,967	9,410.58	2,338,832	774.62	232,596	10,185.20	2,571,428
面積比	4.4%		0.5%		92.4%		7.6%		100.0%	

6 事業計画

(1) 伐採指定量

表 6-3-7 地種別、作業団別、主間伐別伐採指定量（峽南）

地種	作業団	主伐				収穫間伐				合計			
		面積 (ha)	材積(m ³)			面積 (ha)	材積(m ³)			面積 (ha)	材積(m ³)		
			針葉樹	広葉樹	合計		針葉樹	広葉樹	合計		針葉樹	広葉樹	合計
制限林地	制一用(上・中)	48.63	11,568	985	12,553	52.30	4,211		4,211	100.93	15,779	985	16,764
	※ 制一用(下)												
	制優ス・ヒ	28.91	13,698	51	13,749	39.37	3,710		3,710	68.28	17,408	51	17,459
	制長大					13.25	1,064		1,064	13.25	1,064		1,064
	※ 制択用					3.97	217		217	3.97	217		217
	制択広												
	制し薪												
	制人部	17.82	5,860	134	5,994					17.82	5,860	134	5,994
	制天部												
	※ 制公移	12.24	1,884	206	2,090	28.26	3,299		3,299	40.50	5,183	206	5,389
	※ 制林保												
	※ 制風存					10.34	832	5	837	10.34	832	5	837
	※ 制水全												
	※ 制水整												
	※ 制亜高-1					5.12	449		449	5.12	449		449
	※ 制亜高-2												
	※ 制亜高-3												
	※ 制保健					17.73	741		741	17.73	741		741
	※ 制その他												
		小計	107.60	33,010	1,376	34,386	170.34	14,523	5	14,528	277.94	47,533	1,381
普通林地	普一用(上・中)	16.88	5,169	65	5,234	0.11	7		7	16.99	5,176	65	5,241
	※ 普一用(下)												
	普優ス・ヒ	9.46	4,819		4,819	4.51	668		668	13.97	5,487		5,487
	普長大					30.20	4,176		4,176	30.20	4,176		4,176
	※ 普択用					10.97	1,337		1,337	10.97	1,337		1,337
	普択広												
	普し薪												
	普人部	8.34	2,191	390	2,581					8.34	2,191	390	2,581
	普天部												
	※ 普公移	0.19	58		58					0.19	58		58
	※ 普林保												
	※ 普風存												
	※ 普水全												
	※ 普亜高-1												
	※ 普亜高-2												
	※ 普保健												
※ 普その他					2.08	356		356	2.08	356		356	
	小計	34.87	12,237	455	12,692	47.87	6,544		6,544	82.74	18,781	455	19,236
	合計	142.47	45,247	1,831	47,078	218.21	21,067	5	21,072	360.68	66,314	1,836	68,150
	臨時伐採量		4,702	190	4,892						4,702	190	4,892
	総計	142.47	49,949	2,021	51,970	218.21	21,067	5	21,072	360.68	71,016	2,026	73,042

※針広混交林化施策対象作業団

(2) 造林指定量

表 6-3-8 地種別、作業団別更新指定量 (峽南)

単位:ha

地種	作業団	更新種別				合計
		新植	改植	複層林	天然更新	
制限林地	制一用	58.18	6.81			64.99
	制優ス・ヒ	40.37				40.37
	制長大					
	制択用	1.54		2.00		3.54
	制択広					
	制し薪					
	制人部	8.05				8.05
	制天部					
	制公移	3.60				3.60
	制林保					
	制風存					
	制水全					
	制水整					
	制亜高-1					
	制亜高-2					
	制亜高-3					
	制保健					
	制その他					
	小計	111.74	6.81	2.00		120.55
普通林地	普一用	10.58			5.96	16.54
	普優ス・ヒ	2.05				2.05
	普長大	0.80				0.80
	普択用					
	普択広					
	普し薪					
	普人部	4.31				4.31
	普天部					
	普公移				0.19	0.19
	普林保					
	普風存					
	普水全					
	普亜高-1					
	普亜高-2					
	普保健					
	普その他					
	小計	17.74			6.15	23.89
合計	129.48	6.81	2.00	6.15	144.44	

表 6-3-9 地種別、作業団別保育指定量 (峽南)

単位 : ha

地種	作業団	保育種別						合計
		補植	下刈	つる切	除伐	枝打	保育間伐	
制限林地	制一用(上・中)	6.49	193.09	64.75	46.60	21.29	41.15	373.37
	※ 制一用(下)			0.11	0.11	0.11		0.33
	制優ス・ヒ	4.06	82.25	22.91	15.39	11.52	42.87	179.00
	制長大						25.68	25.68
	※ 制択用	0.35	22.68		1.49	2.62	76.16	103.30
	制択広							
	制し薪							
	制人部	0.81	7.00				7.06	14.87
	制天部							
	※ 制公移	0.36	12.28	3.89	7.10		63.83	87.46
	※ 制林保						37.53	37.53
	※ 制風存							
	※ 制水全							
	※ 制水整						57.01	57.01
	※ 制亜高-1		0.65	0.65	0.65			1.95
	※ 制亜高-2							
	※ 制亜高-3							
	※ 制保健							
	※ 制その他						2.82	2.82
	小計		12.07	317.95	92.31	71.34	35.54	354.11
普通林地	普一用(上・中)	1.06	19.33	9.42	4.98	4.92	3.58	43.29
	※ 普一用(下)							
	普優ス・ヒ	0.21	4.11	3.16	3.16	3.16	18.34	32.14
	普長大	0.08	3.20				15.98	19.26
	※ 普択用				0.52	0.52		1.04
	普択広							
	普し薪							
	普人部	0.43	4.31					4.74
	普天部							
	※ 普公移						4.55	4.55
	※ 普林保							
	※ 普風存				1.47			1.47
	※ 普水全							
	※ 普亜高-1							
	※ 普亜高-2							
	※ 普保健							
※ 普その他								
小計		1.78	30.95	12.58	10.13	8.60	42.45	106.49
総計		13.85	348.90	104.89	81.47	44.14	396.56	989.81

※針広混交林化施業対象作業団

(3) 樹種別、新植、改植別面積内訳

表 6-3-10 樹種別、植栽別面積 (峽南)

単位：ha

樹種	更新種別				合計
	新植	改植	複層林	補植	
スギ	25.93			2.60	28.53
ヒノキ	60.30	2.64	2.00	6.50	71.44
アカマツ					
カラマツ	38.15	4.17		4.24	46.56
モミ	5.10			0.51	5.61
シラベ					
その他針					
針葉樹計	129.48	6.81	2.00	13.85	152.14
ミズナラ					
ケヤキ					
その他広					
広葉樹計					
合計	129.48	6.81	2.00	13.85	152.14

(4) 種苗の所要量

表 6-3-11 樹種別、苗木別所要量 (峽南)

単位：千本

樹種	所要量			
	新植・改植 複層林	補植	計	年平均
スギ	84	1	85	17
ヒノキ	206	2	207	41
アカマツ				
カラマツ	89	1	90	18
モミ	11	0	11	2
シラベ				
その他針				
針葉樹計	390	4	394	79
ミズナラ				
ケヤキ				
その他広				
広葉樹計				
合計	390	4	394	79

(5) 林道その他搬出施設

表 6-3-12 林道事業年次別計画 (峽南)

単位：m

種別	路線名	計画量					
		R8	R9	R10	R11	R12	合計
基幹	足馴峠線	130	130	130			390
管理	八坂峠線	200	200	200	200	200	1,000
管理	地蔵峠線	200	200	200	200		800
管理	佐野峠思親山線					100	100
専用道	赤石高下1号支線	200	200				400
専用道	五開茂倉1号支線	200	200	200			600
専用道	上石合山1号支線	200	200	200	200	200	1,000
合計		1,130	1,130	930	600	500	4,290

森林作業道は、地形や傾斜、路網からの距離に応じて、表 5-8-3 から適切な作業システムを選択し、山梨県森林作業道作設指針(令和5年11月1日付け森整第1461号)に基づき作設します。

(6) 境界の維持、森林の保護その他森林の管理

ア 境界の維持

本事業区の主要稜線沿いは、行政区界と一致しているため境界の問題は少ないが、民有地に接する箇所は等高線沿いに山腹を横切る境界が多く、特に里山の境界線は林相が類似しており境界上の問題が起こり易いため、管理要綱に基づき境界線の重要度に応じて巡視、刈払いの励行に努めます。

イ 森林の保護、その他の森林の管理

(ア) カラマツを主体とした人工林の一斉単純林が多いことから、気象害、病虫害等が発生すると、大被害となる恐れがあります。このため、病虫害等の発生予察を行うことで、被害の早期発見に努め、健全な林分育成を図ることとします。

(イ) 本事業区には、富士箱根伊豆国立公園、南アルプス国立公園及び県立南アルプス巨摩自然公園、県立四尾連湖自然公園や、身延山、七面山等が包含されており、観光客等が多く入山することから、人為的な森林被害の防止に万全を期する必要があります。このため啓発宣伝活動、効果的な標識の設置、巡視の一層の強化に努めることとします。

